

JAグループ宮城 災害復興ニュース (総合版)

第 2 7 号

【平成 23 年 7 月 4 日 (月) 発行】
発行：JAグループ宮城災害復興本部
編集：JA宮城中央会
〒980-0011 仙台市青葉区
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F
電話番号：022-264-8697 又は 264-8207
FAX 番号：022-216-4466
E-mail：jataisaku@gmail.com

《目次》

I. 復興本部からの情報提供

1. 県協同組合こんわ会「東日本大震災からの復興をめざす共同宣言」を発表
2. 県内 4 農業団体が民主党農林水産部門会議に出席
3. JA山形中央会今田正夫会長が激励訪問、JAグループ山形よりさくらんぼ贈呈
4. JAグループ支援隊活動について
5. JAグループ宮城復興支援隊活動について
6. JA統一広報キャラバン隊「JAゴー号」が宮城県被災地支援活動を実施

I. 復興本部からの情報提供

1. 県協同組合こんわ会「東日本大震災からの復興をめざす共同宣言」を発表

国際協同組合デーである 7 月 2 日 (土) 県協同組合こんわ会は、「東日本大震災からの復興をめざす共同宣言」を発表しました。①協同組合同士の提携強化による豊かな宮城の復活、②身近なエコ活動を通じた循環型地域づくりの促進、③県産県消運動の推進による食料安全保障の確立、④被災地・被災者の自立再生意欲に沿った支援、の 4 点について取り組み、2012 年の国際協同組合年に向けて、その存在意義を、国内外へ発信していくことを確認しました。

2. 県内 4 農業団体が民主党農林水産部門会議に出席

県内 4 農業団体 (農業会議、土地連、農業共済、JA宮城中央会) が、7 月 5 日 (水) 午後 3 時より衆議院第 2 議員会館にて行われる民主党農林水産部門会議戸別所得補償制度検討WTに出席します。JA宮城中央会からは、菅原副会長、佐藤常務理事が出席し、東日本大震災にかかる情勢及び要望事項について報告します。

また、同日 JA宮城中央会は、米の先物取引の本格上場を阻止すること、東日本大震災にかかる JAの経営基盤強化にむけた再編強化法の改正についての要請をするため、県選出国會議員を来訪します。

3. JA山形中央会今田正夫会長が激励訪問、JAグループ山形よりさくらんぼ贈呈

6 月 20 日 (月) JA山形中央会今田正夫会長が激励のため JAグループ宮城災害復興本部を訪れ、お見舞金を贈呈頂きました。JA宮城中央会木村会長が対応し、感謝の言葉を述べました。

また、JAグループ山形は元気と笑顔を届けようと本県の被災 JAを訪問し、山形県産さくらんぼを贈って頂きました。

4. JAグループ支援隊活動について

全国 JA支援として、4 月より継続的に「東日本大震災 JAグループ支援隊 (全国の JA役職

員による災害復興支援ボランティアチーム）が被災 J A ・組合員への支援活動を行っています。

(1) 第10陣による活動

第10陣69名が6月20日（月）に到着し、同日午後5時から開始されたオリエンテーションにおいて、J Aみやぎ亘理岩佐組合長が感謝の言葉を述べました。今回の支援隊は、神奈川・青森・静岡・高知の J A職員、農林中金・ J A全中の職員が参加しています。6月24日（金）まで J Aみやぎ亘理管内イチゴ用パイプハウス内の泥撤去作業および J Aいしのまき園芸施設へドロ撤去作業を実施しました。

また、今回の活動をもって本県への支援隊活動参加者合計は、累計3,000人日となりました。

(2) 第11陣による活動

第11陣46名が6月27日（月）に到着しました。同日午後5時から開始されたオリエンテーションにおいて、J Aみやぎ亘理三品営農部長が感謝の言葉を述べました。今回の支援隊は、長野・神奈川・静岡の J A職員、農林中金・ J A全中の職員が参加しています。第11陣は7月1日（金）まで、第10陣と同様に J Aみやぎ亘理管内イチゴ用パイプハウス内の泥撤去作業および J Aいしのまき管内園芸施設へドロ撤去作業を実施しました。

5. J Aグループ宮城復興支援隊活動について

被災地 J Aの復旧・復興については4月より全国支援を受けているところですが、宮城県内 J A ・連合会からも支援活動を行うため、 J Aグループ宮城復興支援隊を編成しました。

(1) 第2陣による活動

6月20日（月）より23日（木）まで J A古川職員、 J Aみどりの職員、全農宮城県本部、 J A宮城中央会職員が J Aみやぎ亘理管内にてイチゴ苗の挿し芽作業を行いました。

(2) 第3陣による活動

6月28日（火）より30日（木）まで、 J A古川、 J Aみどりの、全農宮城県本部の職員が J Aみやぎ亘理管内にてイチゴ苗の作業等を行いました。

6. J A統一広報キャラバン隊「 J Aゴー号」が宮城県被災地支援活動を実施

6月21日（火）～26日（日）まで、 J Aグループ統一広報キャラバン隊「 J Aゴー号」が本県を訪問し、被災地支援活動を行いました。この取り組みは、お笑いコンビ「だいなお」が J Aグループの活動や地域の情報を紹介しながら全国47都道府県の J Aや農家を訪問しているものです。本県では、次の日程で震災復興支援活動や農作業の手伝い等を行いました。

21日（火）	J Aみやぎ亘理	長瀬地区イチゴハウス泥撤去、吉田地区ヒマワリの種まき
22日（水）	J A名取岩沼	「耕谷アグリサービス」大豆の播種作業、瓦礫撤去作業
24日（金）	J A仙台	「イーストアグリ六郷」野菜収穫作業
25日（土）	J Aいしのまき	避難所「河北ビッグバン」食事の配膳、衣類バザー手伝い
26日（日）	J A南三陸管内	「福興市」 J Aブースでの農畜産物販売等



21日亘理長瀬にてイチゴハウスの泥撤去作業を手伝う「だいなお」野村大輔（中央）



22日下増田耕谷アグリサービスにて瓦礫撤去作業をする「だいなお」野村大輔（左端）、川口直哉（右端）



24日泉区JA仙田野村育苗センターハウスにてナスの誘引作業を手伝う「だいなお」



25日石巻河北ビッグバンにて昼食の配膳を手伝う「だいなお」



26日南三陸「福興市」JAブースにてお客様に商品を渡す「だいなお」

以上